

学習指導要領	井草高校 学カスタンダード
<p>A ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p> <p>話すこと・書くこと</p> <p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p> <p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p> <p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p> <p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<p>文章の構成が論理的に構成されており、根拠に基づいて自分の考えを説得力のある文章にまとめることができる。</p> <p>《例》</p> <p>○「序論、本論、結論」「頭括型、尾括型、双括型」などの文章の組み立てを取り入れて、与えられた条件に応じて文章を書くことができる。</p> <p>説明や描写を効果的に使用し相手や目的、状況に応じた適切な表現を考えて書くことができる。</p> <p>《例》</p> <p>○事実や事柄などを正確に説明したり、手順や理由などを論理的かつ的確に説明したりすることができる。</p> <p>テーマに沿って調べた内容を吟味し、自分の意見を持つことができ、客観的な根拠に基づき論理的に話すことができる。</p> <p>《例》</p> <p>○皆の前で自分のテーマ（意見）を報告し、質問に対して答えることができる。</p> <p>状況に応じて資料を適切に活用し、工夫し、分かりやすく話すことができる。</p> <p>《例》</p> <p>○他人の報告を聞いて、的確な質問や指摘をすることができる。</p> <p>○発表するテーマの目的を明確に持ち、それを表現することができる。</p> <p>聞き手の立場を理解し、自分の意見を述べ、説明することができる。また、司会者などがある場合、その役割に応じて円滑に話し合うことができる。</p> <p>《例》</p> <p>○グループやクラスの発表・討議において、他者と自身の意見の共通点や相違点を把握し、適切に質問</p>

学習指導要領	井草高校 学カスタンダード
<p>B ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。</p> <p>C イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。</p> <p>ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。</p>	<p>することができる。</p> <p>○状況に応じて、これまでの経緯を振り返り、その後の展望を考えることができる。</p> <p>説明や描写を効果的に使用し相手や目的、状況に応じた適切な表現を考えて書くことができる。</p> <p>《例》</p> <p>○事実や事柄などを正確に説明したり、手順や理由などを論理的かつ的確に説明したりすることができる。</p> <p>文章の形態における表現技法や語句の使い方の工夫などに注意し、その効果を考えながら読むことができる。</p> <p>《例》</p> <p>○文章中のキーワードを指摘し、文章の大筋やテーマを考えながら読み、説明することができる。</p> <p>○比喩法を理解し、文章中の比喩とその効果について説明できる。</p> <p>○小説の表現や韻文のリズムを、音読や朗読などを通して味わうことができる。</p> <p>文章を的確にとらえ、語句や表現に注意しながら筆者の考えなどを読み取ることができる。また、指定された条件に従って要約し、説明することができる。</p> <p>《例》</p> <p>○文中のキーワードを筆者の主張との関係で説明することができる。</p> <p>○指示語や接続語に着目して論の展開を捉えることができる。</p> <p>○筆者の主張を、指定された条件に従って要約したり、整理したりすることができる。</p> <p>○文章中の難解語句や含蓄のある部分について、説明することができる。</p>

学習指導要領	井草高校 学カスタンダード
<p>エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。</p> <p>オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。</p>	<p>登場人物の行動や心情の変化を的確にとらえ、人物相互の関係の変容を読み取ることができる。また、情景描写から心情を読み取ることができる。</p> <p>様々な文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の方法についてその効果や的確性を、根拠に基づき明確に指摘することができる。また、書き手の主張や目的を捉えることができる。</p> <p>《例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○段落相互の関係を読み取り、その働きを理解することができる。 ○「序論、本論、結論」、「頭括型、尾括型、双括型」などの文章の型を指摘したりすることができる。 ○情景や心情の変化をたどり、的確に作品全体の筋を捉えて説明できる。 ○用いられている文体の効果や表現技法などの的確性を説明できる。 ○書き手の主張や意図を読み取り、説明できる。
<p>伝 統 的 な 言 語 文 化 と 国 語 の 特 質 関 係 事</p> <p>ア 伝統的な言語文化に関する事項</p> <p>①言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。</p> <p>②国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。</p>	<p>様々な形態・内容・分野の本や文章を読み、そこから得た情報を評価し、目的に応じて活用したり、自分の考えを深めたりすることができる。</p> <p>《例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々な形態の本や文章を、幅広い入手方法で読むことができる。 ○読んだ本や文章から、目的に応じて適切に加工し活用することができる。 ○読んだ文章を評価することを通して、文章の書き手の思いや考えに触れ、その意義や価値に気付くことができる。 <p>日本の伝統的な言語文化について知り、また外国の文化の影響を理解し、主要な作品への影響を指摘することができる。</p>

学習指導要領	井草高校 学カスタンダード
<p>項 ③文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。</p> <p>イ 漢字に関する事項 ①常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。</p>	<p>語句、語彙の構造的な仕組みとしての成り立ちについて理解することができる。また、多言語と比較し、そこから表現の特色や社会における言語の役割について理解し活用することができる。</p> <p>《例》 ○熟語のなりたちについて説明できる。 ○和語、漢語、外来語の区別やそれぞれの語感の違い、具体的な使われ方などを理解し、使い分けることができる。</p> <p>文の成分や文章の構成、語句の意味、表現方法などについて理解し活用できる。</p> <p>《例》 ○文の成分を理解し、表現効果を意識して文章を書くことができる。 ○段落構成を意識し、文章を書くことができる。 ○様々な文章について、語句の意味、用法を理解し適切に用いることができる。 ○難解語句の意味を理解し説明し活用できる。</p> <p>常用漢字のすべてを読むことができ、その大部分を書き取ることができ、文章中での確に用いることができる。</p>

